

< 事業所自己評価 >

【事業所概要】

法人名	(株) ウェルケア沖縄	事業所名	看護小規模多機能めぐみ小禄南
所在地	(〒901-0145) 沖縄県那覇市高良2丁目9番6号		

【自己評価の実施概要】

事業所自己評価 実施日	西暦2022年11月1日	従業者等自己評価 実施人数	(7) 人	※管理者を含む
----------------	--------------	------------------	---------	---------



※ 当該様式は、「事業所自己評価」の結果を整理するとともに、その結果を運営推進会議へ報告するための様式として使用します。また、運営推進会議において得られた主なご意見等は、次ページ以降の「運営推進会議における意見等」の欄にメモします。

■ 前回の改善計画の進捗評価

項目	前回の改善計画	実施した具体的な取組	進捗評価	
			自己評価	運営推進会議における意見等
I. 事業運営の評価 (評価項目 1～10)				
II. サービス提供等の評価	1. 利用者等の特性・変化に応じた専門的なサービス提供 (評価項目 11～27)			
	2. 多機関・多職種との連携 (評価項目 28～31)			
	3. 誰でも安心して暮らせるまちづくりへの参画(評価項目 32～41)			
III. 結果評価 (評価項目 42～44)				

※「進捗評価(運営推進会議における意見等)」には、運営推進会議の場で得られた主なご意見等をメモします。その他の欄は、事業所が記載します

■ 「今回の改善計画（案）」および「運営推進会議における評価」

項目	改善計画（案）	運営推進会議における意見等	
I. 事業運営の評価 (評価項目 1～10)	法人が掲げている理念の浸透。 安定した人材運営 職員のスキルアップ マニュアル類の整備 ICT 導入による業務効率化		
II. サービス提供等の評価	1. 利用者等の特性・変化に応じた専門的なサービス提供 (評価項目 11～27)	通い・泊りのサービスに偏っているご利用者様に対しサービスの適正化をおこなう。 看護職の見解を取り入れたサービス計画を作成していく。	
	2. 多機関・多職種との連携 (評価項目 28～31)	地域の医療機関と連携し、医療ニーズのあるご利用者様などについては多職種と連携し支援できるよう努めていく。	(包括高良) カンファレンスにも積極的に参加してくれるので情報共有・連携がしやすいです。また、急な個別ケースの相談にも対応してくれるので助かっています。 [回答] ありがとうございます。急な退院でも、在宅時の困難なケースでも安心して在宅生活が継続できるように、支援を心がけております。
	3. 誰でも安心して暮らせるまちづくりへの参画(評価項目 32～41)	地域包括ケアシステムの職員への理解。 地域住民に対して看多機事業所の役割や、当法人の理念を知らせていく。	(チャーがんじゅう課) 地域住民にどのような方法で周知を行うのでしょうか。 (包括高良) 地域住民の集いの場にもなっている。住民を一地域の施設として見守り支えている印象があります。まさに地域包括ケアシステムの取り組みをスタッフ皆で行っているのを感じています。 [回答] 包括支援センターや NPO 法人と協働により、地域住民へ看多機の事業内容をお知らせしたり、実際に活動への参加を

		積極的に進めております。
Ⅲ. 結果評価 (評価項目 42~44)	看取りに対する知識を学習し、職員によるスキル差を無くすこと でご家族の安心感を得られるように改善する。 24時間オンコール対応していることで緊急時対応できること を周知していくことで在宅生活に不安をもたれないよう努 めていく。	(チャージンじゅう課) 具体的にはどのように方法で知識を習 得しますか? 事業所内で事例検討を何回するとか、外部評価に 行くとか。 [回答] 教育研修部が年間計画で職員向けの研修を実施してお り、タブレットでも動画で勉強する機会を設けております。

※「改善計画(案)」には、事業所としての案を記載します。「運営推進会議における意見等」は、運営推進会議の場で得られた主なご意見等をメモします

■ 評価表【事業所自己評価】

番号	評価項目	事業所自己評価				運営推進会議における 意見等	当事業所より回答
		よく できて いる	おおよそ できてい る	あまりで きていな い	全く できていな い		
I. 事業運営の評価【適切な事業運営】							
(1) 理念等の明確化							
① 看護小規模多機能型居宅介護の特徴を踏まえた理念等の明確化とその実践							
1	○ サービスに求められる「① 医療ニーズの高い利用者の 在宅生活の継続支援」、「② 在宅での看取りの支援」、 「③生活機能の維持回復」、 「④家族の負担軽減」、「⑤ 地域包括ケアへの貢献」を 含む、独自の理念等を掲げ ている			○		(チャージンじゅう課) ①～ ⑤の何が欠けているのでし ょうか?	当法人理念は「医療・介護が連携し た最善のサービスにより、人と社 会の幸せに貢献する」と掲げられ ており、各職員が理念をもってサ ービス提供に当たっております。
	【具体的な状況・取組内容】 「医療・介護が連携した最善のサービ スにより、人と社会の幸せに貢献する」 法人の理念を掲示している。						

番号	評価項目	事業所自己評価				運営推進会議における 意見等	当事業所より回答
		よく できて いる	おおよそ できている	あまりで きていな い	全く できていな い		
2	○ サービスの特徴および事業所の理念等について、職員がその内容を理解し、実践している		○			(ちゃーがんじゅう課) 人員不足がサービスに影響を及ぼしているが、確保状況は？既存の職員にも影響を及ぼすと思う。	未だ確保はできておらず、法人全体で取り組んでいます。
		[具体的な状況・取組内容] 理念の浸透は、職員によって差異がある。 ①に関して、人員不足もあり受け入れできないときもある。 ②在宅の看取り実績有り。 ③人員不足もあり、リハビリは満足にできていない。 ④泊り利用をされることでレスパイトできている。 ⑤緊急時の受け入れ実績有り。					
(2) 人材の育成							
① 専門技術の向上のための取組							
3	○ 職員との話し合いなどを通じて、各職員の中長期的な育成計画などを作成している		○			(ちゃーがんじゅう課) 研修項目の設定は達成できていますか？	法人内で年間スケジュールが作成されており、スケジュール通り履行されております。また、ITを活用してタブレットやスマホなどで研修が受けられるようにしています。
		[具体的な状況・取組内容] 研修計画を法人内で作成しており、職員のキャリアに応じて研修項目が設定されている。 個人のスキルに応じて研修が必要な場合、研修に参加するよう促している。					

番号	評価項目	事業所自己評価				運営推進会議における 意見等	当事業所より回答
		よく でき ている	おおよそ できてい る	あまりで きていな い	全く できていな い		
4	○ 法人内外の研修を受ける機会を育成計画等に基づいて確保するなど、職員の専門技術の向上のための日常業務以外での機会を確保している	○				(チャーガンじゅう課) 質向上のため、職員のスキル、キャリアで研修が行われていることは良い点だと思います。	ありがとうございます。一層努力します。
		<u>[具体的な状況・取組内容]</u> 内部・外部研修問わず、研修案内を職員に回覧し開示している。 広島での研修がメインだが、Zoomにて研修参加している。 参加できなかった場合、アプリにて研修が見られるよう機会を確保している。					
② 介護職・看護職間の相互理解を深めるための機会の確保							
5	○ 介護職・看護職・介護支援専門員の間で、職員が相互に情報を共有する機会が、確保されている			○		(チャーガンじゅう課) ライン等の活用も良いと思います。 集まれる時間検討されているのですね (包括高良) 個別支援で関わる際、スタッフ全体で情報共有されているように感じます。利用者への対応が統一しているため。	ありがとうございます。ラインを活用して写真や動画で情報共有を行っています。また、重要なことは申し送りノートへ記載し、周知に努めています。緊急性の高いときにはすぐにミーティングで情報共有及び処遇検討を行っています。
		<u>[具体的な状況・取組内容]</u> 人員不足の為、ミーティングがあまりできていない。書面やラインでの情報共有がメインとなっている。 昼食後の落ち着いている時間に、ミーティングをするよう改善中。					

番号	評価項目	事業所自己評価				運営推進会議における 意見等	当事業所より回答
		よく できて いる	おおよそ できてい る	あまりで きていな い	全く できていな い		
(3) 組織体制の構築							
① 運営推進会議で得られた意見等の反映							
6	○ 運営推進会議で得られた要望、助言等を、サービスの提供等に反映させている			○		(ちやーがんじゅう課) Zoom の活用や意見書を送付するなどに取り組んでほしい。長期間、集まっての開催されていないため、目的が達成されていないと思います。	次年度からは Zoom を活用して運営推進会議を開催したいと思います。不慣れな部分もあるかと思いますが、ご丁承願います。
② 職員が安心して働くことができる就業環境の整備							
7	○ 職員が、安心して働くことができる就業環境の整備に努めている			○		(ちやーがんじゅう課)ハラスメント対策はできている？ 職員からの職場環境の意見、相談の汲み取りは職場環境改善につながるので定期的に行ってほしい。	ハラスメント対策は就業規則に定められております。 相談窓口としては法人の人事部と管理者が定期的に面談を行っています。

番号	評価項目	事業所自己評価				運営推進会議における 意見等	当事業所より回答
		よく でき ている	おおよそ でき ている	あまり でき てい ない	全く でき てい ない		
(4) 情報提供・共有のための基盤整備							
① 利用者等の状況に係る情報の随時更新・共有のための環境整備							
8	○ 利用者等の情報について、随時更新を行うとともに、必要に応じて職員間で迅速に共有できるよう工夫されている		○			(チャーガンじゅう課) 各利用者の対応方法に関してミーティングを行う必要があるかと思えます。	定期的にミーティングを行い、緊急性の高い場合においてはすぐにミーティングを行い、情報共有と対応の検討を行っています。
		[具体的な状況・取組内容] 書面での回覧や、グループ LINE にて情報を共有している。					
(5) 安全管理の徹底							
① 各種の事故に対する安全管理							
9	○ サービス提供に係る利用者等および職員の安全確保のため、事業所においてその具体的な対策が講じられている		○			(チャーガンじゅう課) 事故の予防対策防犯に対しては行っていますか？	送迎時の交通安全はもちろんですが、事業所内においても転倒予防や誤薬防止等のために研修を行っています。また、事故が起こった場合は速やかに事故報告書を作成し、管理者とともに事故予防対策を講じ、周知徹底を図っています。
		[具体的な状況・取組内容] ご利用者様の個人情報、鍵付きの書庫にて管理している。 出入口は夜間施錠している。					

番号	評価項目	事業所自己評価				運営推進会議における 意見等	当事業所より回答
		よく できて いる	おおそ できて いる	あまりで きていな い	全く できてい ない		
② 災害等の緊急時の体制の構築							
10	○ 災害などの緊急時においても、サービス提供が継続できるよう、職員、利用者、関係機関の間で、具体的な対応方針が共有されている		○			(チャーがんじゅう課) BCP (事業継続計画) の策定の進捗状況は？	BCP について、自然災害については策定済みで、感染症については検討中です。法人内で取り組んでおり、次年度中には策定の予定です。
		[具体的な状況・取組内容] 連絡先リストの作成、緊急時の連絡体制の作成している。 医療材料、備蓄食料等常備している。 台風が接近しているときは、サービスを調整して対応している。 災害時のマニュアルは作成されているが、災害時ケアのマニュアル化は作成されていない。					
Ⅱ サービス提供等の評価							
1. 利用者等の特性・変化に応じた専門的なサービス提供							
(1) 利用者等の状況把握及びアセスメントに基づく計画の作成							
① 利用者等の 24 時間の暮らし全体に着目した、介護・看護両面からの一体的なアセスメントの実施							
11	○ 在宅時の利用者の生活状況や家族等介護者の状況等を含む、利用者等の 24 時間の暮らし全体に着目したアセスメントが行われている		○			(チャーがんじゅう課) ミーティングが効果的だったのですね。頻度も書くともっと良いと思います。	月に 1 回の定期ミーティング及び必要時にミーティングを行い、情報を共有してまいります。
		[具体的な状況・取組内容] ケアマネが訪問し生活状況や家族の状況を把握しサービスを作成している。 訪問看護からミーティングや様子に変化があった際に報告をうけることで情報共					

番号	評価項目	事業所自己評価				運営推進会議における 意見等	当事業所より回答
		よく できて いる	おおよそ できてい る	あまりで きていな い	全く できていな い		
		有をしている。					
12	○ 介護職と看護職がそれぞれの視点から実施したアセスメントの結果が、両職種の間で共有されている			○			
		[具体的な状況・取組内容] 以前は、介護職と看護職でのアセスメントの共有はできていなかったが、ミーティングを定期的に行うことで情報共有ができるようになってきた。 申し送りにて共有できるようになってきた。					
② 利用者等の「尊厳の保持と自己実現の達成」を重視した計画の作成							
13	○ 家族を含む利用者等の考えを把握するとともに、その目標の達成に向けた計画が作成されている		○				
		[具体的な状況・取組内容] ご利用者様やご家族の意向を確認しながら計画を作成している。					
14	○ 利用者の有する能力を最大限に活かした、「心身の機能の維持回復」「生活機能の維持又は向上」を目指すことを重視した計画が作成され			○			
		[具体的な状況・取組内容] ご利用者様やご家族の意向を確認しながらリハビリ等を計画しているが、ご利用					

番号	評価項目	事業所自己評価				運営推進会議における 意見等	当事業所より回答
		よく できて いる	おおよそ できてい る	あまりで きていな い	全く できていな い		
	ている	者様全員には出来ていない。 リハビリの必要性が高いご利用者様しか 行えていない。					
③ 利用者の今後の状況変化の予測と、リスク管理を踏まえた計画の作成							
15	○ 利用者の今後の状況変化の 予測と、リスク管理を踏ま えた計画が作成されている			○		(チャーガンじゅう課) どう すればできるようになるで しょうか？今後の課題でし ょうか？ リスクについて計画に含ま れていませんか？	介護職・看護職にてミーティング を行い、介護計画書を作成し、ご利用 者とそのご家族へ同意を得て、 交付しております。介護・看護計画 書には予測とリスク管理も含め、 計画されています。
(2) 利用者等の状況変化への迅速な対応とケアマネジメントの実践							
① 継続したアセスメントを通じた、利用者等の状況変化の早期把握と計画への反映							
16	○ サービス提供を通じた継続 的なアセスメントにより、 利用者等の状況変化を早期 に把握し、計画への適宜反 映が行われている		○			(包括高良) 利用者の状況に 合わせ、サービスの内容を変 更し、柔軟に対応してもらっ ています。	看多機サービスの特性を活かし、 ご利用者およびご家族の状況変化 に合わせて柔軟な対応をしていま す。

番号	評価項目	事業所自己評価				運営推進会議における 意見等	当事業所より回答
		よく できて いる	おおよそ できてい る	あまりで きていな い	全く できていな い		
② 居宅への訪問を含む、利用者等の暮らし全体に着目したアセスメントの実施と計画への反映							
17	○ 通い・泊まりの利用に過度に偏らないよう、適時適切に利用者宅を訪問することで、家族等を含めた居宅での生活状況の変化を継続的に把握している		○			(チャーがんじゅう課) 長期連泊者について、適宜解決改善を目指して。	長期連泊者に関してはR5年2月末時点で、全員解決し、適時適切な利用となっています。
		[具体的な状況・取組内容] 一部のご利用者様は、泊りメインの利用になっている。 現在、サービスが偏っているご利用者様に関しては、ご家族に説明し改善に向けて取り組んでいる。 その他のご利用者様は、偏りなくご利用されている。					
③ 利用者等の状況変化や目標の達成状況等に関する関係多職種との情報共有							
18	○ 利用者等の状況変化や目標の達成状況等について、主治医など、事業所内外を含む関係多職種と情報が共有されている		○				
		[具体的な状況・取組内容] 医療機関や福祉用具事業所、訪問サービス等事業所外の関係機関と適宜、情報共有できている。					

番号	評価項目	事業所自己評価				運営推進会議における 意見等	当事業所より回答
		よく できて いる	おおそ できてい る	あまりで きていな い	全く できていな い		
(3)介護職・看護職の協働による一体的なサービスの提供							
① 介護職と看護職の相互の専門性を生かした柔軟なサービスの提供							
19	○ 介護職と看護職のそれぞれの専門性を最大限に活かしながら、柔軟な役割分担が行われている		○			(ちゃーがんじゅう課) ヒヤリハット・事故等の未然防止につながるため、良いことだと思います。	ありがとうございます。今後も継続してまいります。
		[具体的な状況・取組内容] 薬の変更や新しい薬が処方された場合、看護職から介護職へ、薬や処置の仕方を説明している。 重要なことは、グループ LINE にて共有している。					
20	○ 利用者等の状況について、介護職と看護職が互いに情報を共有し対応策を検討するなど、両職種間の連携が行われている		○			(ちゃーがんじゅう課) ヒヤリハット・事故等の未然防止につながるため、良いことだと思います。 (包括高良) 介護職と看護職の連携は密に行われているように感じます。情報の共有が早いと思います。	ありがとうございます。今後も、情報共有を行い、随時の対応を継続してまいります。
		[具体的な状況・取組内容] ご利用者様の状態に変化がみられた場合、介護と看護が連携し情報共有を行っている。 対応策については、その都度検討を行っている。					

番号	評価項目	事業所自己評価				運営推進会議における 意見等	当事業所より回答
		よく できて いる	おおよそ できてい る	あまりで きていな い	全く できていな い		
② 看護職から介護職への情報提供および提案							
21	○ 看護職から介護職に対して、疾病予防・病状の予後予測・心身の機能の維持回復などの観点から、情報提供や提案等を行っている		○				
		[具体的な状況・取組内容] 看護視点の意見を参考に、介護と連携し役割分担できている。 重要なことはその都度、介護職へ情報共有を行っており、グループ LINE でも情報共有をおこなっている。					
(4)利用者等との情報及び意識の共有							
① 利用者等に対するサービスの趣旨及び特徴等についての情報提供							
22	○ サービスの趣旨および特徴等について、分かりやすく説明し、利用者等の理解を得ている		○				
		[具体的な状況・取組内容] 重説やパンフレット等を用いて説明をしている。サービス内容は、その都度説明し理解を得ながらおこなっている。					

番号	評価項目	事業所自己評価				運営推進会議における 意見等	当事業所より回答
		よく できて いる	おおよそ できてい る	あまりで きていな い	全く できていな い		
② 利用者等への「在宅での療養生活」に係る指導・説明							
23	○ 作成した計画の内容や在宅での療養生活の継続に向けて留意すべき点等について、分かりやすく説明し、利用者等の理解を得ている		○				
		[具体的な状況・取組内容] ケアマネや看護師が説明している。理解がされていないと感じたら、その都度、丁寧に説明をおこなっている。					
24	○ 利用者等が行う医療処置や医療機器の取り扱い方法、家族等が行うケアの提供方法等について、分かりやすく説明し、利用者等の理解を得ている		○			(チャーがんじゅう課) どのようにでしょうか。具体的に書いていただくと良いと思います。例えば訪問時繰り返し説明とか、パンフレットを作って説明とか。	利用者宅への訪問時に、看護職から喀痰吸引の指導、介護職からオムツ交換や食事介助の方法など、ていねいに指導しております。家族の介護力アップにもつながっております。
		[具体的な状況・取組内容] 介助方法等、知識がないご家族様には、看護・介護協力してご家族にアドバイスをを行っている。 医療に関することは、看護が説明している。					

番号	評価項目	事業所自己評価				運営推進会議における 意見等	当事業所より回答
		よく できて いる	おおそ できてい る	あまりで きていな い	全く できていな い		
③ 重度化した場合や終末期における対応方針の、利用者等との相談と共有							
25	○ 利用者本人（意思の決定・表示ができない場合は家族等）の希望や意向を把握し、サービスの提供に反映している		○			(包括高良) 本人の意向をていねいに拾っているが印象あります。	ありがとうございます。ご本人の意向を把握し、ケアプランが押し付けにならないように、ご本人とご家族が主体性をもって生活ができるように努めております。
		[具体的な状況・取組内容] 終末期に近いご家族様には、今後の意向を事前に確認し、サービスを提供している。 在宅で看取りができるようご家族の意見を伺いながらサービスを提供している。					
26	○ 在宅生活の継続の可否を検討すべき状況を予め想定し、その際の対応方針等について、利用者等と相談・共有することができている		○				
		[具体的な状況・取組内容] 泊り利用がメインとなっているご家族様には、今後、在宅生活ができるのか検討し話し合いを行いながらご利用されている。					

番号	評価項目	事業所自己評価				運営推進会議における 意見等	当事業所より回答
		よく でき てい る	およそ でき てい る	あまり でき てい ない	全く でき てい ない		
27	○ 終末期ケアにおいて、利用者等に適切な時期を見計らって、予後および死までの経過を丁寧に説明し、説明した内容や利用者等の意向等を記録として残している		○				
		[具体的な状況・取組内容] 主治医と連携をとり、今後の意向を確認しながら説明を行っている。 記録はその都度残している。					
2. 多機関・多職種との連携							
(1) 病院・施設等との連携による円滑で切れ目のないケアの提供							
① 病院・施設等との連携や情報共有等による、在宅生活への円滑な移行							
28	○ 病院・施設等との連携・情報共有等により、病院・施設等からの、利用者の円滑な在宅生活への移行を支援している		○				
		[具体的な状況・取組内容] コロナ禍で退院前カンファができなかった時以外は、参加して情報共有をおこなっている。					

番号	評価項目	事業所自己評価				運営推進会議における 意見等	当事業所より回答
		よく でき ている	おおよそ できてい る	あまりで きていな い	全く できていな い		
② 入院・入所の可能性がある利用者についての、主治医等との対応方針の共有							
29	○ すべての利用者について、緊急時の対応方針等を、主治医等と相談・共有することができている		○				
		<u>[具体的な状況・取組内容]</u> 急変が予測できる場合、看護師が事前に主治医と連携をとり対応している。					
③ 地域の医療機関等との連携による、急変時・休日夜間等に対応可能な体制の構築							
30	○ 地域の医療機関等との連携により、休日夜間等を含めて、すべての利用者について、急変時に即座に対応が可能な体制が構築されている		○				
		<u>[具体的な状況・取組内容]</u> 医療提携機関に、緊急時の受け入れ体制を構築している。 訪問看護は24Hオンコール対応。					

番号	評価項目	事業所自己評価				運営推進会議における 意見等	当事業所より回答
		よく でき てい る	およそ でき てい る	あまり でき てい ない	全く でき てい ない		
(2) 多職種との連携体制の構築							
① 運営推進会議等における、利用者のために必要となる包括的なサポートについての、多職種による検討							
31	○ 運営推進会議等において、利用者のために必要と考えられる包括的なサポートについて、民生委員・地域包括支援センター・市区町村職員等への情報提供や提案が行われている			○		(チャーガンじゅう課) Zoomなども活用してほしい。 (包括高良) 困難ケースの会議を持った時に利用者にあったサービスをその都度提案してもらっています	運営推進会議については、今後はZoomなどの活用も考えております。 地域ケア会議において、利用者の処遇についての相談があり、看多機サービス特性を活かしたサービス活用の提案をさせていただきました。
3. 誰でも安心して暮らせるまちづくりへの参画							
(1) 地域への積極的な情報発信及び提案							
① サービスの概要及び効果等の、地域に向けた積極的な情報の発信							
32	○ 運営推進会議の記録について、誰でも見ることができるといったような方法での情報発信が、迅速に行われている		○			(チャーガンじゅう課) このことへの周知はどのようにしますか。例えば、表示を目立つようにするとか、新しく入職した職員には必ず伝えるとか、何かありますか？	現在、既存の職員については、周知しております。今後、新しく入職した職員については、オリエンテーションの際に伝える予定です。

番号	評価項目	事業所自己評価				運営推進会議における 意見等	当事業所より回答
		よく でき ている	おおよそ できてい る	あまりで きていな い	全く できていな い		
33	○ サービスの概要や地域において果たす役割等について、正しい理解を広めるため、地域住民向けの積極的な啓発活動が行われている			○		(チャーがんじゅう課) チラシなどは? 地域活動への参加を行い、他職種や住民との交流を図ったほうが良いかと思えます。	地域包括支援センターやNPO 法人との協働により、地域活動を行っている傍ら、当事業所の案内もさせていただいております。
		[具体的な状況・取組内容] 町内会にて施設の説明をおこなったが、コロナ禍の中、継続的な説明はできていない。					
(2) 医療ニーズの高い利用者の在宅での療養生活を支える、地域拠点としての機能の発揮							
① 看護小規模多機能型居宅介護事業所の登録者以外を含む、地域への訪問看護の積極的な提供							
34	○ 看護小規模多機能型居宅介護事業所の登録者以外を対象とした訪問看護を積極的に実施している		○			(チャーがんじゅう課) 研修の受講体制づくりを目指してみては?	法人内での研修を予定しており、今年度中に介護職の半数が研修受講できるように、計画しております。
		[具体的な状況・取組内容] GH がメインとして訪問看護を実施している。 登録外の在宅への訪問看護は少数。					

番号	評価項目	事業所自己評価				運営推進会議における 意見等	当事業所より回答
		よく でき てい る	およそ でき てい る	あま り で き て い ない	全 く で き て い ない		
② 医療ニーズの高い要介護者の積極的な受け入れ							
35	○ 「たん吸引」を必要とする要介護者を受け入れることができる体制が整っており、積極的に受け入れている				○		
		<u>[具体的な状況・取組内容]</u> 介護職で喀痰吸引ができる職員がいない為、受け入れ体制が整っていない。					
36	○ 「人工呼吸器」を必要とする要介護者を受け入れることができる体制が整っており、積極的に受け入れている				○		
		<u>[具体的な状況・取組内容]</u> 24 時間受け入れる体制が整っていない為、受け入れている。					
37	○ 「看取り支援」を必要とする要介護者を受け入れることができる体制が整っており、積極的に受け入れている	○					
		<u>[具体的な状況・取組内容]</u> 受け入れ体制は、整っており「看取り支援」での受け入れ実績有り。					

番号	評価項目	事業所自己評価				運営推進会議における 意見等	当事業所より回答
		よく できて いる	おおよそ できてい る	あまりで きていな い	全く できていな い		
(3) 地域包括ケアシステムの構築に向けての、まちづくりへの参画							
① 行政の地域包括ケアシステム構築に係る方針や計画の理解							
38	○ 管理者および職員が、行政が介護保険事業計画等で掲げている、地域包括ケアシステムの構築方針や計画の内容等について理解している			○		(ちゃーがんじゅう課) 今後、研修・勉強会を行う予定?	職員向けの研修や勉強会を行い、周知に努めます。
		<u>【具体的な状況・取組内容】</u> 看護・看護ともに理解できていない職員がほとんどだと感じる。 一部の職員は、理解はされている。					
② サービス提供における、(特定の建物等に限定しない) 地域への展開							
39	○ サービスの提供エリアについて、特定の集合住宅等に限定せず、地域に対して積極的にサービスを提供している	○				(包括高良) 利用者に偏りはないと思います。	ありがとうございます。特に、地域のために小禄地域に積極的にアピールしております。
		<u>【具体的な状況・取組内容】</u> 訪問・送迎が可能な距離であれば、特定の場所・地域に関係なくサービスを提供している。					

番号	評価項目	事業所自己評価				運営推進会議における 意見等	当事業所より回答
		よく でき ている	おお ま そ で き て い る	あ ま り で き て い な い	全 く で き て い な い		
③ 安心して暮らせるまちづくりに向けた、関係者等への積極的な課題提起、改善策の検討等							
40	○ 介護・看護の観点から、地域の関係者に対し、必要に応じて課題提起や改善策の提案等が行われている				○	(ちゃーがんじゅう課) どのようなものがあるか、把握はしているのでしょうか。活用できそうなインフォーマルサービスについて種類などに整理してみては？ (包括高良) 普段からの支援でのアドバイスももらっており、助かっています。	地域包括支援センターからの相談で介護サービスや予防サービスを利用されていない方の見守りや活動への参加促し等、適宜行っております。
		[具体的な状況・取組内容] インフォーマルサービスの検討や提案はできていない。					
41	○ 家族等や近隣住民などに対し、その介護力の引き出しや向上のための具体的な取組等が行われている		○			(ちゃーがんじゅう課) 近隣の方との関わりを持つことに対して何か働きかけていることはないでしょうか？ (包括高良) 今年度、家族向け介護教室を地域向けにやってもらいました。地域住民の介護力向上の機会となりました。	地域包括支援センター高良より依頼があり、看多機サービスとグループホームにて、地域住民向けに介護教室を開催いたしました。地域の方々が興味を持って集まってくださり、好評をいただきました。
		[具体的な状況・取組内容] ご家族には、適宜介護に関するアドバイスをおこなっている。 近隣住民に対する介護力の引き出しや取組みはできていない。					

番号	評価項目	事業所自己評価	運営推進会議における意見等	評価の視点・評価にあたっての補足
Ⅲ 結果評価				
① 計画目標の達成				
42	○ サービスの導入により、利用者ごとの計画目標が達成されている	<ol style="list-style-type: none"> 1. ほぼ全ての利用者について、達成されている 2. 利用者の2/3くらいについて、達成されている 3. 利用者の1/3くらいについて、達成されている 4. 利用者の1/3には満たない <p>[具体的な状況・取組内容] モニタリングを行い評価し、ほぼ達成されている。</p>	(包括高良) ショートステイ、訪問看護もあり、体調によってサービスの組み合わせの変更ができるため、利用者は安心していきます。	ありがとうございます。今後も継続してまいります。
② 在宅での療養生活の継続に対する安心感				
43	○ サービスの導入により、利用者およびその家族等において、医療が必要な状況下においての在宅での療養生活の継続に対し、安心感が得られている	<ol style="list-style-type: none"> 1. ほぼ全ての利用者について、達成されている 2. 利用者の2/3くらいについて、達成されている 3. 利用者の1/3くらいについて、達成されている 4. 利用者の1/3には満たない <p>[具体的な状況・取組内容] 四肢麻痺のご利用者様が夜間にコールがあっても24時間対応できている。モニタリングで評価している。</p>		
		<ol style="list-style-type: none"> 1. ほぼ全ての利用者について、達成され 		

番号	評価項目	事業所自己評価	運営推進会議における 意見等	評価の視点・ 評価にあたっての補足
44	○ サービスの導入により、在宅での看取りを希望する利用者およびその家族等において、在宅での看取りに対する安心感が得られている	<p>ている</p> <p>2. 利用者の2/3くらいについて、達成されている</p> <p>3. 利用者の1/3くらいについて、達成されている</p> <p>4. 利用者の1/3には満たない</p> <p>5. 看取りの希望者はいない</p> <p>[具体的な状況・取組内容]</p> <p>ご利用者様とご家族様の関係があまりよくない中、看取りを行い最終的に自宅でご家族様に囲まれ看取ることができ、ご家族様から「自宅で看取れてよかった。」とお言葉をいただいた。</p>		

